

2024 重点 持続可能な成果の創出

—成果認識と人材育成—

1 これまでの流れ

令和4年度 —「子どもの未来への検証・改善」—

【成果】子どもの成長のために貢献する意識向上
《課題》俯瞰力・連携力、自律的な業務改善の不十分さ

令和5年度 —「One Day, One Smile」——人間らしく働き、成長する組織—

【成果】個人のスキルアップ、勤務時間を意識した業務推進力、コミュの深まり
《課題》タイムマネジメント力、発信力の不足

2 管内学校教育・社会教育に求めている内容(管内教育推進の重点)

重点1 資質・能力の確実な育成

・学校の教育課程を通して、「生きる力」を確実に育成する。

重点2 学校組織の強化・活性化→人材育成

・学校経営方針に基づく質の高い教育活動の推進および職員の企画・立案力の育成

重点3 地域と歩む持続可能な教育体制の実現

・学校と地域の連携・協働体制の強化

3 令和6年度 石狩教育局経営方針

(1)経営方針設定の理由

これまでの成果と課題及び管内教育に求める内容等を踏まえ、今年度は、「持続可能な成果の創出」を目指した一年とします。

理由は、次の通り。

- ①「子どもたちの成長のために業務推進をする(働きがい)」意識は高まっている。
- ②「勤務時間とW&Lバランスを意識した新しい仕事の仕方に基づく業務改善(生きがい)」意識は高まっている。
- ③係・班ごとに職務内容が異なる(人的環境支援、物的環境支援、指導方法の充実など)ため、それぞれで、成果の創出の仕方が異なる。

以上の理由に基づき、教育局(教育をつかさどる役所)として責務を果たすための素地は完成しつつあることから、国や道の施策や方向性を踏まえた上で、局としての目的を理解し、その達成のために、自ら業務推進・業務改善を進める(自己管理)ようにします。

また、そうした自己管理することができる人材を育成することに取り組みます。

さらに、業務成果の積極的な発信により、局内外に自らの職務の理解を促します。

(2)重点と取組

□ 重点:「持続可能な成果の創出」－成果認識と人材育成－

- ・子どもや保護者、学校、教育委員会のために、継続的に貢献すること

【持続可能な成果を創出するための取組】

□【取組1】子どもたちのために成果を出す。

- ・子ども(児童生徒)の成長、及び学校(教職員)、教育委員会等の働きに役立つなどの成果を創出するために業務を推進し、そのことを自ら実感するようにします。

□【取組2】W&Lバランスを重視した自律的な業務の仕方を考える。

- ・子どもの成長への成果(働きがい)の創出と自らの生活の充実(生きがい)、国や道の施策、局の方針などを理解し、総合的に考え、課せられたミッションを深く理解し、自律的に働き方をコントロールする。

□【取組3】成果を広く発信する。

- ・自己の有用感を上げるとともに、他者に業務推進・業務改善状況を理解・把握してもらうために、様々な方法を活用して成果を発信する。

□ 取組4:コミュニケーションの充実を図る。

- ・成果を創出するために、局内、局外の様々な人々とつながり、互いに連携・協働することができるようにする。

□ 取組5:自己管理できる人材の育成

- ・持続可能な成果を創出するために、業務推進に関わる資質・能力を育成するとともに、自律的な働き方のコントロール(自己管理)ができる人材を育成する。

(3)留意点

- ① 業務成果を持続的に創出できるように、これまでの経験を生かして、考えるようします。
- ② 内容・性質の異なる職種を進めていることから、他者との比較はせず、自ら業務推進・業務改善の目標を設定し自己管理するなど、業務推進の仕方を考え、持続可能な成果を創出するための主体性を育むようにします。
- ③ 業務内容、業務量、業務の見通し、自らの力量、周囲のシェア状況などとともに、北海道の方針や局の方針を総合的に鑑みて、業務推進・業務改善を進めるようにします。
- ④ 職員全員が、互いの業務を知り、支え合うことができるよう挨拶をはじめとするコミュニケーションの充実を図ります。
- ⑤ 自律的に業務推進・業務改善を進める資質・能力を育成するための職種ごと及び係・班ごとなどで、研修を進めます。

(4)評価

- ・業績評価を活用して、業務に関する成果を認識します。
- ・能力評価を活用して、業務推進・業務改善を自律的に進める能力を認識します。
- ・局経営方針の評価を年2回(9月、2月)実施し、組織目標の達成状況を認識します。そのため、4月から9月までを前期、10月～3月までを後期として、区切りをつけて成果を認識します。
- ・評価による成果、能力等の認識の状況に基づき、取組の改善を図ります。
- ・評価項目は別途示します。